

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金												令和06年11月26日
計画の名称	被災地域における災害に強く安全・安心に暮らせる復興まちづくり（防災・安全）											
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）									重点配分対象の該当		
交付対象	広島市											
計画の目標	広島市においては、平成27年3月25日に復興まちづくりビジョンを策定しており、この復興まちづくりビジョンは、「広島市地域防災計画」に基づき、地域の復旧・復興の方針として定めているものである。 このビジョンの取組として、地域の防災・減災を確実に進めるため、避難場所となる公園や防災まちづくり拠点施設等を整備することにより地区の防災性向上を図り、地震を含めた災害に強く安全・安心に暮らせるまちの実現を目指すものである。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	750	A	750	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)		(R5末)
1	避難場所となる公園や防災まちづくり拠点施設の整備により、避難場所として必要な1人当たりの面積を1,000㎡/人以上に増加させる。			
	災害時における一人当たり避難面積の増加	23㎡/100人	㎡/100人	100㎡/100人
2	防災まちづくり拠点施設の整備により、梅林学区における防災教育の受講者数を、685人/年（H31年度当初）から4,072人/年（R5年度末）に増加させる。			
	梅林学区における年間防災教育受講者数の増加	685人/年	人/年	4072人/年

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	広島市	直接	広島市	—	—	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（八 木・緑井地区）	公園の整備（2箇所 0.51ha ）	広島市	■	■	■	■	■	459		—
	A13-002	都市防災	一般	広島市	直接	広島市	—	—	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（八 木・緑井地区）	防災まちづくり拠点施設の整 備（1箇所 0.04ha）	広島市	■	■	■	■		291		—
											小計						750		
											合計						750		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

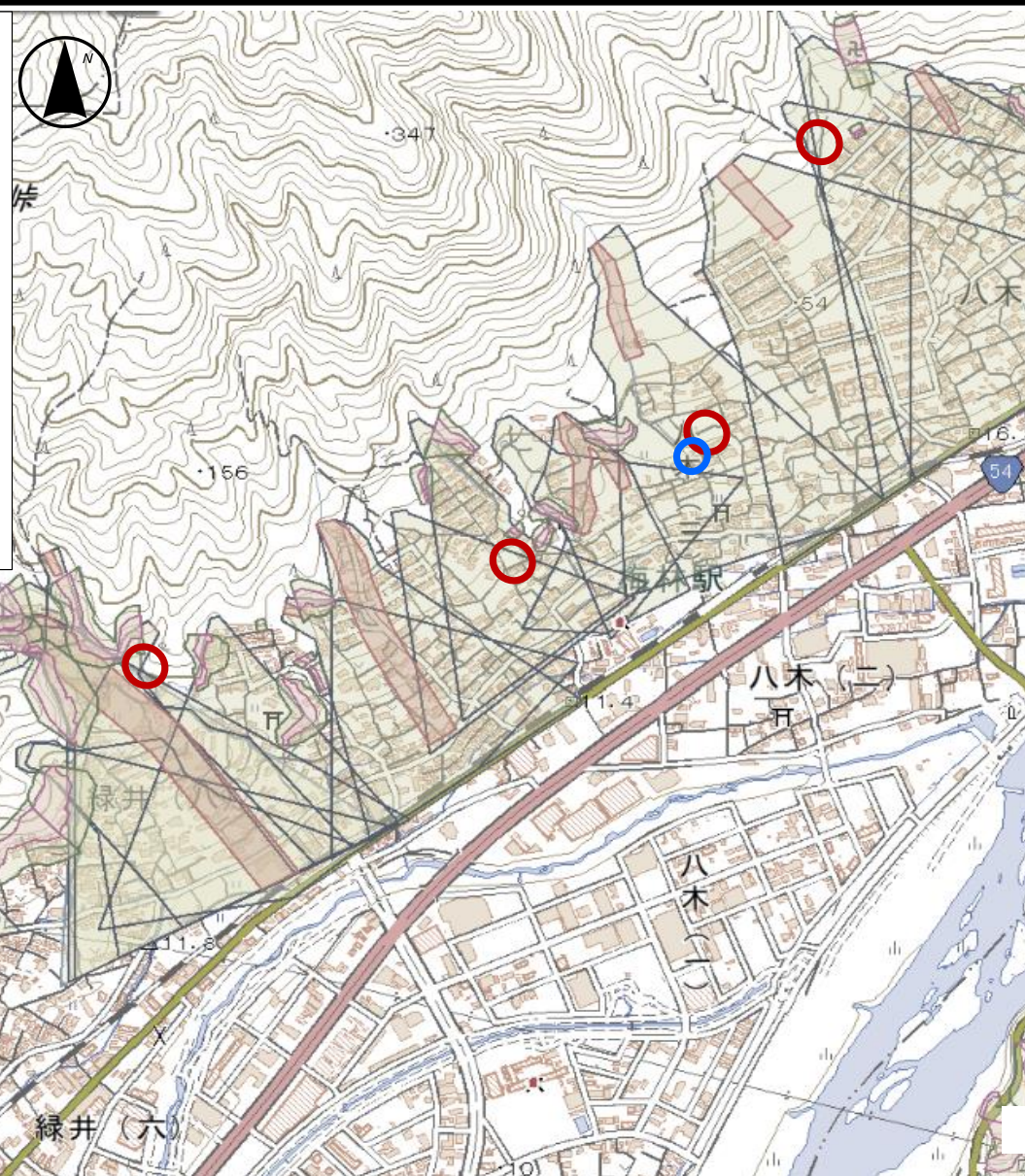
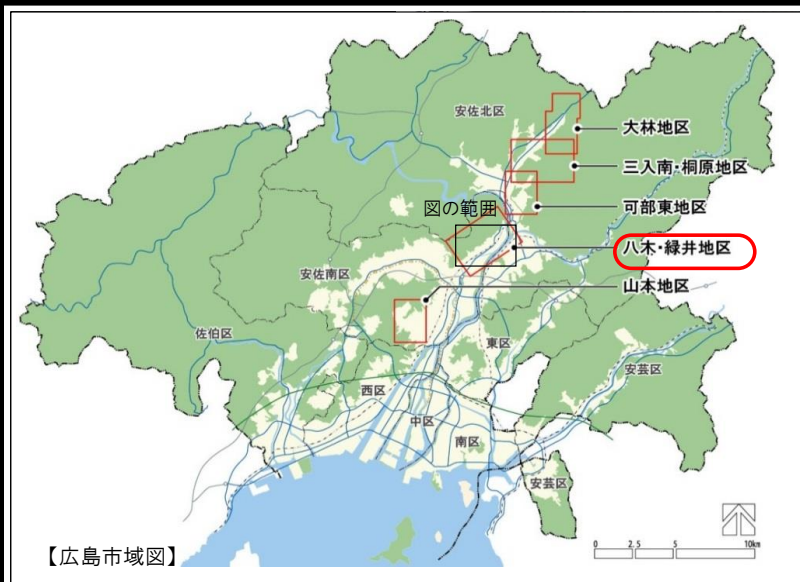
	H31	R02	R03	R04	R05
配分額 (a)	11	114	168	42	13
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	11	114	168	42	13
前年度からの繰越額 (d)	0	9	100	113	2
支払済額 (e)	2	23	155	153	8
翌年度繰越額 (f)	9	100	113	2	7
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 被災地域における災害に強く安全・安心に暮らせる復興まちづくり（防災・安全）

[illegible]

計画の名称	被災地域における災害強く安全・安心に暮らせる復興まちづくり(防災・安全)		
計画の期間	令和元年度 ～ 令和5年度（5年間）	交付対象	広島市（広島市）



- A-1 都市防災総合推進事業
（復興のための公共施設等整備）
【公園等の整備】
- A-2 都市防災総合推進事業
（復興のための公共施設等整備）
【復興まちづくり支援施設の整備】